

令和4年12月16日
公害等調整委員会

令和3年度公害苦情調査結果の概要

○令和3年度の全国の公害苦情受付件数は73,739件で、
対前年度比7,818件の減少(▲9.6%)

- ・公害の種類別にみると、
典型7公害の苦情は51,395件（受付件数の69.7%）で、
対前年度比4,728件の減少(▲8.4%)
また、典型7公害以外の苦情は22,344件（同30.3%）で、
対前年度比3,090件の減少(▲12.1%)
- ・主な発生原因別にみると、
「焼却（野焼き）」が12,877件（受付件数の17.5%）と最も多く、
次いで「工事・建設作業」が11,908件（同16.1%）
- ・発生源別にみると、
「会社・事業所」が31,307件（受付件数の42.5%）と最も多く、
次いで「個人」が24,109件（同32.7%）

公害等調整委員会事務局は、47都道府県及び1,741市町村（特別区を含む。）の計1,788自治体の公害苦情相談窓口が受け付けた公害苦情の受付状況、処理状況等の実態を明らかにし、公害対策等の基礎資料を提供するとともに、公害苦情処理事務の円滑な運営に資するため、毎年度、「公害苦情調査」を実施しています。

【本件問合せ先】
公害等調整委員会事務局総務課
調査研究係
松本、臼井 TEL03-3581-9956